

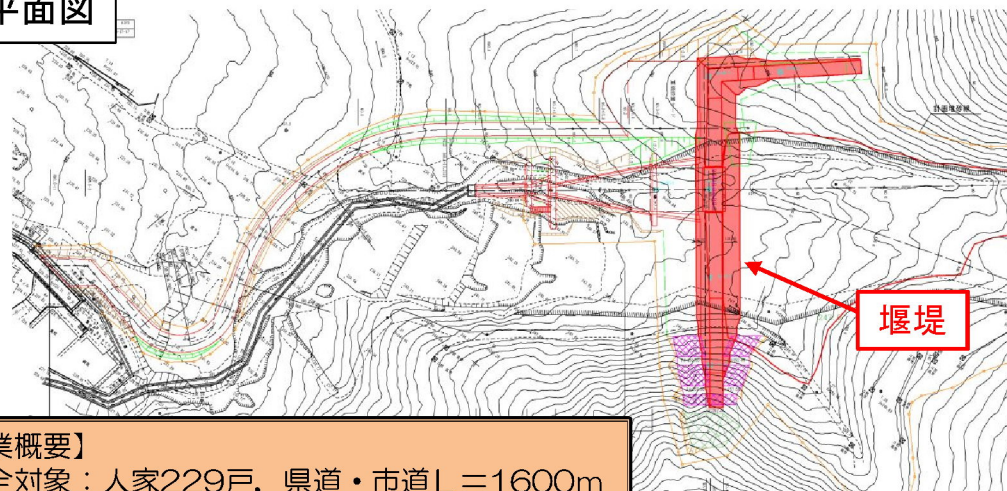
平成30年7月豪雨に伴い、呉市焼山東4丁目において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業について、所定の高さまで堰堤工事が完了しました。（令和2年12月1日）引き続き、地域の安全度を高めるため、激特事業により砂防堰堤の嵩上げ工事などを実施します。

位置図



梅ノ木

平面図



堰堤

【被害状況】

土砂災害発生日：平成30年7月6日  
 全壊：6戸  
 市道：350m

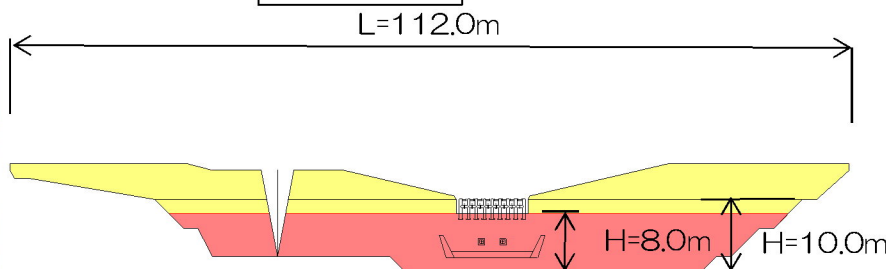
【事業概要】

保全対象：人家229戸、県道・市道L=1600m  
 主な対策：砂防堰堤 1基  
 高さ10.0m、幅112.0m  
 （緊急事業分：高さ8.0m）  
 採択額：約2.8億円（緊急事業）

被災状況



堰堤一般図



■：災害関連緊急砂防事業  
 ■：砂防激甚災害対策特別緊急事業

設計：株式会社セトウチ  
 施工：株式会社太野建設  
 発注：西部建設事務所呉支所

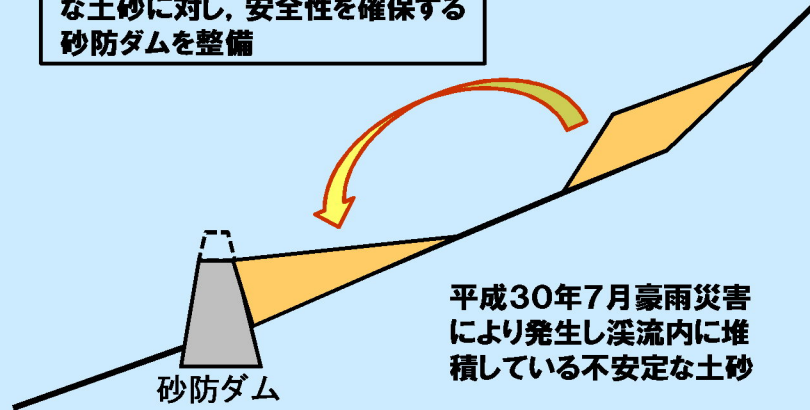
■進捗状況



工事完了（令和2年12月1日）

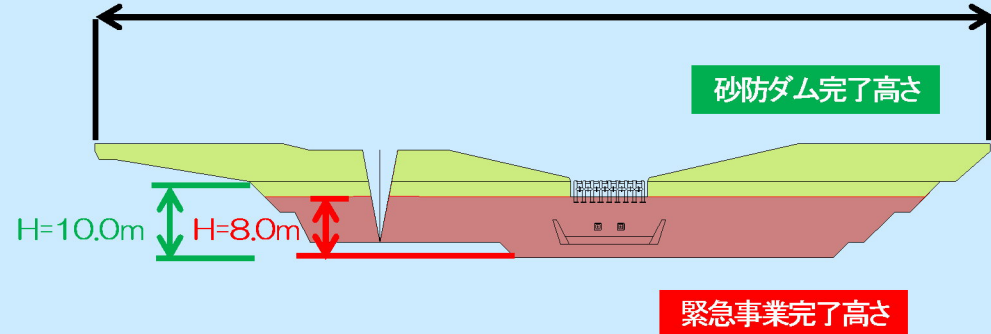
## 緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備



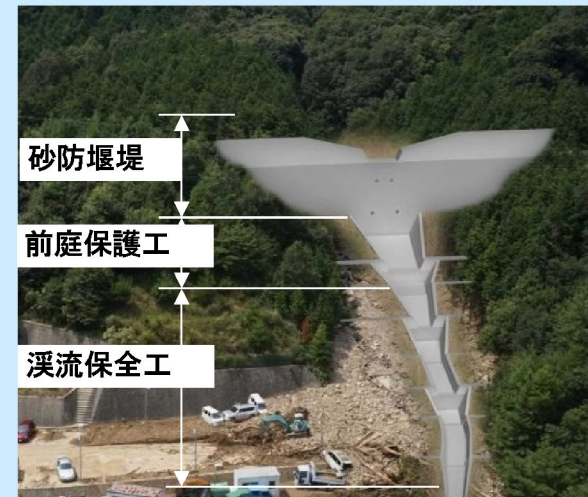
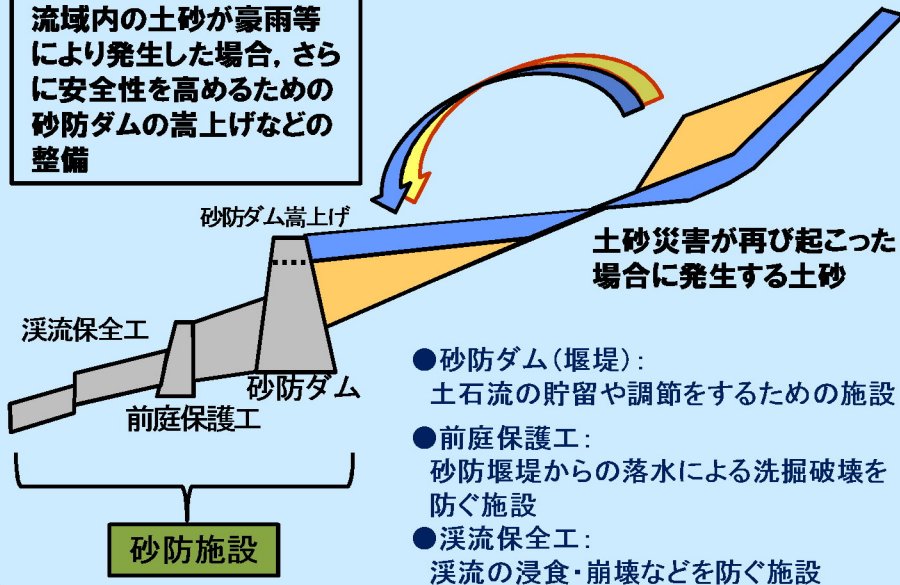
## 梅ノ木砂防ダム

L=112.0m



## 引き続き行う 流域の安全性を高めるための砂防事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ